

京都市左京区総合庁舎整備等事業 建築レポート



左京区
シンボルマーク

皆様、こんにちは、3月度の作業は、主に地下躯体の鉄筋及び型枠組立とコンクリート打設作業でした。引き続き、4月は残りの地下躯体の工事と1階の躯体工事を進めていきます。

4月度も引き続き 鉄筋、型枠材及び生コン車が多く出入りします。ご迷惑をお掛けしますが、細心の注意を払い安全最優先で工事を進めて参りますので、皆さまのご理解、ご協力よろしくお願い致します。

今月は、京都市左京区総合庁舎の空調システムについてお話します。

全景写真



先行している工区では地下1階の躯体工事を進めています。地下1階の床の下には、雨水貯留槽やクールピットなどがあります。

この床下には
クールピットが
あります。

京都市左京区総合庁舎の とつてもECOな空調システム

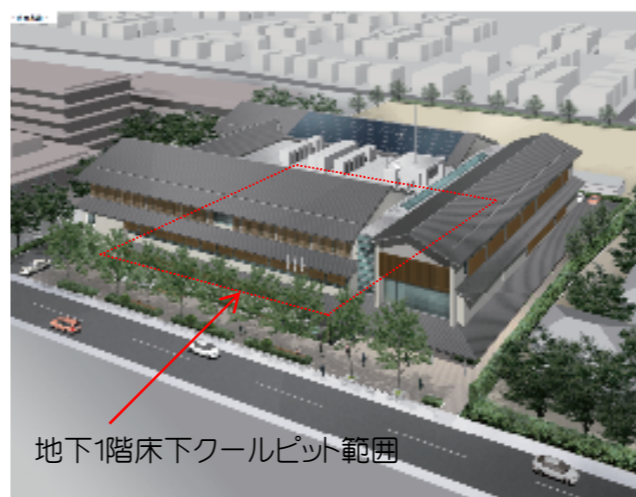
- ・クールピットを利用したナイトパーージ空調システムの採用

京都市左京区総合庁舎では、外気を直接取り入れて空調するのではなく、地階の床下に設けたピット（クールピット）に夜間の外気を取り入れ空調の予冷に利用し翌日の冷房負荷を軽減するシステムを採用しています。

これをナイトパーージシステムと呼んでいます。

外気、地熱という自然エネルギーを利用することで地球環境に配慮しています。その他、雨水を利用した屋根面への打水や屋上緑化、太陽光発電など環境に対する様々な取り組みをしている地球にやさしい総合庁舎です。

予想パース



地下1階床下クールピット範囲

ナイトパーージとは？

